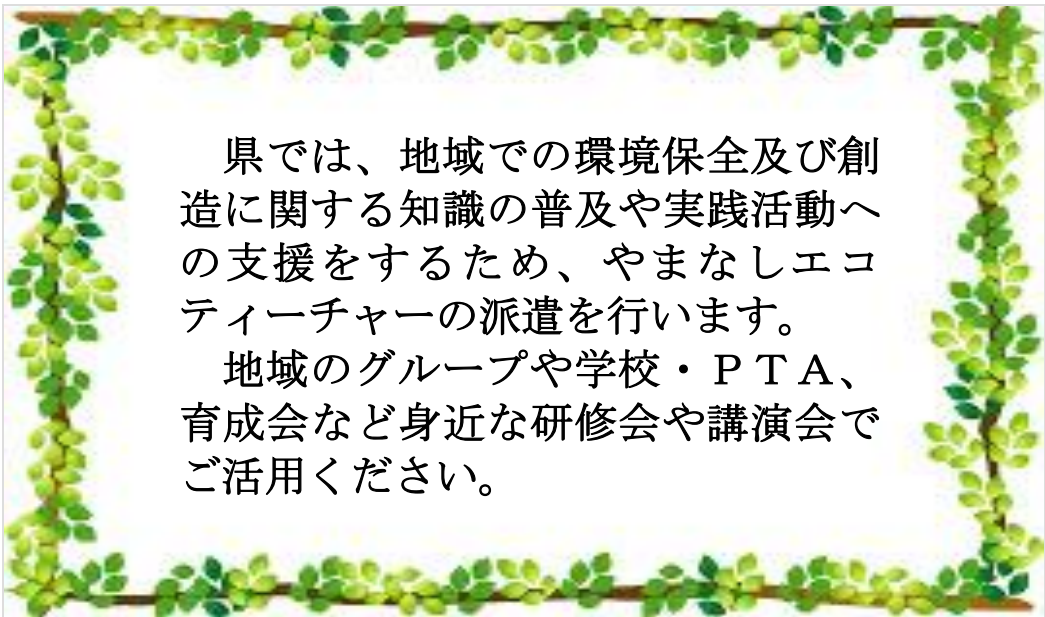


やまなしエコティーチャー 派遣事業のご案内

～環境についての学習会をしてみませんか～



県では、地域での環境保全及び創造に関する知識の普及や実践活動への支援をするため、やまなしエコティーチャーの派遣を行います。

地域のグループや学校・P T A、育成会など身近な研修会や講演会でご活用ください。

山梨県

(森林環境部)

やまなしエコティーチャー事業とは

環境保全の分野において専門的な知識や豊富な経験のある方々を登録し、地域における研修会・講演会等に講師として派遣する事業です。やまなしエコティーチャーとして、自然環境、生活環境の分野で現在56名が登録されています。

やまなしエコティーチャー派遣事業の概要

対 象

地域活動グループ、自治会、学校・PTAなどが主宰する、自然保護、環境美化、リサイクル、省資源・省エネルギーなどの環境に関する研修会、講演会、観察会などに派遣します。

費 用

やまなしエコティーチャーの派遣にかかる謝金と旅費は、山梨県が負担します。

手続き

まずは、お気軽に、団体等の所在地を所管する林務環境事務所環境エネルギー課に、講演などの内容・希望日時・希望するエコティーチャーなどを御相談ください。

希望するエコティーチャーが決まっていない場合は、講演などの内容に合わせ、ふさわしいエコティーチャーを御紹介させていただきます。

日時やエコティーチャーが決定したら「やまなしエコティーチャー派遣申請書」を林務環境事務所へ提出していただきます。

派遣終了後は速やかに「やまなしエコティーチャー派遣事業実施報告書」を提出してください。

その後、林務環境事務所が、エコティーチャーに謝金と旅費を支払います。

問い合わせ先・申請書提出先（お気軽にお問い合わせください）

最寄りの林務環境事務所 環境・エネルギー課まで

●中北林務環境事務所（北巨摩合同庁舎内）

〒407-0024 韮崎市本町四丁目 2-4
TEL 0551-23-3090 FAX 0551-23-3097
E-mail ch-rinmuk@pref.yamanashi.lg.jp

●峡東林務環境事務所（東山梨合同庁舎内）

〒404-8601 甲州市塩山上塩後 1239-1
TEL 0553-20-2720 FAX 0553-20-2728
E-mail kt-rinmuk@pref.yamanashi.lg.jp

●峡南林務環境事務所（西八代合同庁舎内）

〒409-3606 西八代郡市川三郷町高田 111-1
TEL 055-240-4140 FAX 055-240-4189
E-mail kn-rinmuk@pref.yamanashi.lg.jp

●富士・東部林務環境事務所（南都留合同庁舎内）

〒402-0054 都留市田原二丁目 13-43
TEL 0554-45-7811 FAX 0554-45-7807
E-mail ft-rinmuk@pref.yamanashi.lg.jp

問い合わせ先

●山梨県森林環境部 自然共生推進課

〒400-8501 甲府市丸の内一丁目 6-1
TEL 055-223-1634 FAX 055-223-1781
E-mail shizen@pref.yamanashi.lg.jp

目 次					
分野	エコティーチャー名	主 な 内 容			ページ
自然環境	齋藤 一紀 (サイトウ イッキ)	八ヶ岳南ろくの自然	身近な野鳥	身近な野鳥観察	1
	流石 皇甫 (ササガ キミサ)	環境科学の体験型学習会	防災環境体験学習会	地域の自然環境学習会 「気づきから行動へ」	2
	山本 紘治 (ヤマモト コウジ)	動物生態 ～哺乳類について～	動物生態 ～土壌動物について～	動物生態 ～外来動物とその対応～	3
	跡部 治賢 (アトベ ジケン)	昆虫の話	里山で学ぶ		4
	内藤 邦雄 (ナイトウ クニオ)	自然観察から見た自然環境 への影響	人害・獣害・地球温暖化等 の自然環境への影響		4
	野澤 健夫 (ノザワ ケイフ)	山梨から考える海の自然	水辺・お魚・魚釣り お魚 博士になってSDGｓも考え よう！！	パッケージ型環境教育 プログラムの実践及び 指導者養成	5
	堀内 美千恵 (ホリウチ ミチエ)	里山を楽しく歩く	紅葉台～ 青木ヶ原樹海の散策	青木ヶ原樹海の散策	6
	渡辺 尚希 (ワタナベ ナカキ)	青木ヶ原樹海の自然	富士山から発信 ～環境問題について 考える～		7
	竜沢 信子 (タツザワ ノブコ)	幼児を対象とした環境教育 ～自然の中で生き物発見～	幼児を対象とした環境教育 ～自然の中で 仲間と楽しむ～	幼児を対象とした環境教育 ～松ぼっくりで遊ぶ～	8
	窪田 茂 (クボタ シゲル)	野鳥の観察・見分け方	水辺の生き物の現状と観察	外来種問題	8

目 次					
分野	エコティーチャー名	主 な 内 容			ページ
自然環境	桑原 治雄 (クハハラ ハルオ)	環境問題への森づくりの 重要さに気づく観察会	環境問題に対する 森づくりの働きを学ぶ	森づくりの仕組みや 内容等を学ぶ	9
	竹内 時男 (タケウチ トモオ)	ハヶ岳の自然の話	五感で楽しむ自然観察	楽しいバードウォッチング	10
	宮川 広 (ミヤガワ ヒロシ)	宇宙と環境教育	環境や宇宙の施設見学	熱気球や風見鶏作りなどと 環境教育	11
	村山 力 (ムラヤマ チカラ)	ライチョウの生態と 保護対策	希少野生動植物の保護対策 と野生動物の保護管理、自 然と共生した社会づくり	地球温暖化問題を考える	12
	中山 孝志 (ナカヤマ タカシ)	五感で発見！ 山梨の自然のおもしろさ・ 不思議さを楽しもう！	環境教育・ESD・SDGs 基礎 講座	幼児の自然体験 はじめの一步	13
	佐藤 陽介 (サトウ ヨウスケ)	五感で発見！ 山梨の自然のおもしろさ・ 不思議さを楽しもう！	幼児の自然体験 はじめの一步		14
	大久保 哲 (オオクボ テツ)	五感で発見！ 山梨の自然のおもしろさ・ 不思議さを楽しもう！	幼児の自然体験 はじめの一步		14
	岡野 由美 (オノ ユミ)	五感で発見！ 山梨の自然のおもしろさ・ 不思議さを楽しもう！	幼児の自然体験 はじめの一步		15
	饗場 葉留果 (アiba ハルカ)	五感で発見！ 山梨の自然のおもしろさ・ 不思議さを楽しもう！	ヤマネを通した環境教育 ～ヤマネを守るとは森を 守ることにつながる～		15
	齋藤 園子 (サイトウ ソノコ)	五感で発見！ 山梨の自然のおもしろさ・ 不思議さを楽しもう！	幼児の自然体験 はじめの一步		16
	関根 健吾 (セキネ ケンゴ)	五感で発見！ 山梨の自然のおもしろさ・ 不思議さを楽しもう！	環境教育・ESD・SDGs 基礎 講座		16
	小野 明子 (オノ アキコ)	五感で発見！ 山梨の自然のおもしろさ・ 不思議さを楽しもう！	幼児の自然体験 はじめの一步		17
	村井 孝一 (ムライ コウイチ)	五感で発見！ 山梨の自然のおもしろさ・ 不思議さを楽しもう！			17
	岩淵 真奈美 (イワブチ マナミ)	五感で発見！ 山梨の自然のおもしろさ・ 不思議さを楽しもう！	ヤマネを通した環境教育 ～ヤマネを守るとは森を 守ることにつながる～		18

目 次					
分野	エコティーチャー名	主 な 内 容			ページ
自然環境・生活環境	日向 治子 (ヒナタ ハルコ)	川ごみ・海ごみ・マイクロプラスチック	SDGsを身近に	みんなで出来る 皮むき間伐体験	19
	鳥屋尾 健 (トリオノ ケン)	五感で発見！ 山梨の自然のおもしろさ・ 不思議さを楽しもう！	環境教育・ESD・SDG s 基礎講座	エコロジー×エネルギー 循環の視点で暮らしを見直す	20
	田村 のり子 (タムラ ノリコ)	五感で発見！ 山梨の自然のおもしろさ・ 不思議さを楽しもう！	幼児の自然体験 はじめての一步	エコロジー×エネルギー 循環の視点で暮らしを見直す	21
	坂川 実基 (サカガワ ミキ)	五感で発見！ 山梨の自然のおもしろさ・ 不思議さを楽しもう！	幼児の自然体験 はじめての一步	エコロジー×エネルギー 循環の視点で暮らしを見直す	22
	澤登 早苗 (サカノベリ サエ)	人と自然、私たちの食と 自然との関係について 考えてみよう	持続可能な社会をめざして － 有機園芸の教育力	身近な所に食育菜園、 有機菜園をつくろう	23
生活環境	芦澤 公子 (アサザワ キミコ)	地球温暖化対策	SDGs・持続可能社会づくり	再生可能エネルギー 体験学習	24
	黒田 光秀 (クロダ ミツヒデ)	地球環境とリサイクル	環境問題への警鐘	人間と環境をつなぐ哲学	25
	志沢 美香 (シザワ ミカ)	地域にある木質バイオマス エネルギーの利用について	薪ストーブ、ペレットス トーブ、木質バイオマスボ イラーについて	県産材ひのき箸づくり、県 産材プランターづくり	25
	鶴田 和彦 (ツルタ カズヒコ)	だれだもできる、保全エ コ、小さな気づきと小さな 努力で大きな効果			26
	藤巻 眞史 (フジマキ シンジ)	3R (5R) が基本の循環型 社会の構築	食から環境問題を考える		26
	望月 あけみ (モチヅキ アケミ)	身近な暮らしの中から考え る省エネとゴミ減らし	自然エネルギーについて 知ろう	石けんと合成洗剤について 考えよう	27
	山坂 右内 (ヤマサカ ウチ)	山梨の公害史	山梨の環境	ISO9000、ISO14000の動向	27
	石井 迪男 (イシイ ミチオ)	企業の取り組む環境対策	誰でもできる楽しい 温暖化対策	あしたのエコでは 間に合わない	28
	草野 香寿恵 (クサノ コスエ)	世界を変えるためのSDGs 1 7 項目の目標から学ぶ	絵本「イルカのKちゃん」から 海洋ごみマイクロプラスチックを 学ぶ	・「水辺から学ぼう」 ・自然エネルギーを学ぼう ・食育プログラム	29

目次					
分野	エコティーチャー名	主 な 内 容			ページ
生活環境	佐藤 悦子 (サトウ エツコ)	生ごみから堆肥作り	食育と環境	水環境	30
	島崎 洋一 (シマザキ ヨウイチ)	発電体験とエコクイズ	エネルギー問題の実態	エネルギーの地産地消	31
	清水 喜美男 (シミス キミオ)	身近なエコから一つずつ… みんなで守ろう、かけがえのない故郷！！	一人ひとりの生活と地球環境問題との関連付け	ぶどうを使った緑のカーテン	32
	中村 伯男 (ナカムラ ハロオ)	身近な環境保全対策方法 ～雨水の利用と実際～	身近な環境保全対策方法 ～緑のカーテン導入と実際～		32
	岸 いず美 (キ シズミ)	絵本や本を通して地球環境を学ぼう			33
	窪田 真弓 (クボタ マユミ)	見つけよう、今あるエコって何？	見つけよう、今あるエコに気づきを	これからの環境政策について	34
	小林 敏樹 (コバヤシ トシキ)	持続可能なまちづくり	人口減少、少子高齢社会とまちづくり	交通とまちづくり	35
	齋藤 尚子 (サイトウ ナオコ)	ゴミ「ゼロ」の社会を目指して	ゴミ減量化と資源の有効活用について	地球温暖化防止について考える	36
	櫻田 清 (サクラダ キヨシ)	緑のカーテン普及活動	誰にでも出来る地球温暖化防止活動	地球温暖化がもたらす生物への影響	37
	篠原 充 (シノハラ ミツル)	地球温暖化対策～日常生活の取り組み	地球温暖化対策：緩和策と適応策について	リサイクルクイズ又は生ごみに含まれる水の量体感コーナー	38
	廣瀬 隆博 (ヒロセ タカヒロ)	みんなで知ろう触れよう自然エネルギー	廃材利用手作りソーラークッカー	手作り太陽電池パネル教室	39
	森野 健治 (モリノ ケンジ)	CSR・SRの推進	小中学校の地球温暖化対応と自然エネルギー活用	各種団体の太陽光発電普及	40

目次					
分野	エコティーチャー名	主 な 内 容			ページ
生活環境	渡辺 節子 (ワタナベ セツコ)	たのしくゴミを減らす暮らし	エコ小物づくり	食品ロス削減運動	41
	伊藤 真理 (イトウ マリ)	わたしたちは水で生きている	LCA（ライフサイクルアセスメント）で選ぼう、考えよう	防災・減災にも役立つ省エネ・節エネの知恵	42
	島田 豊 (シマダ ユカ)	補助金活用で大規模省エネを達成	工場見学		43
	杉浦 修 (スギウラ 修)	再生可能エネルギーに関するお話し	スマートライフ体験学習	太陽光発電システム導入の経済効果	43
	長池 伸子 (ナガイケ ノブコ)	2Rを重視した循環型社会への提案	リユース食器事業所見学（スペースふう）		44
	深澤 修 (フカザワ 修)	地球の色	楽しくエコなエコ生活	水の旅	45

名簿の見方

【自然環境】

氏名(フリガナ)	環境 太郎 (カンキョウ タロウ)	年齢	R3.4.1 時点での年代演や 50 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ① (講演) ② (観察会) ③ (実技指導) ④ (施設見学) ⑤ (体験学習)	講演や観察会等の形態 観察会など講演以外の 場合の参加者数(上限) 所要時間の目安 (1) 環境科学の体験型学習会 [⑤ 20~30 人(最大) 小学生~一般 2~3 時間] 地球温暖化・酸性雨・海洋投棄汚染・土壌汚染・川の侵食・構造・太陽と地球な て「地球環境と科学」セミナーにしたワークショップの実施。 主な対象者 (2) 地域の自然環境への気づきから行動へ [⑤ 20~30 人(最大) 小学生~一般、2~3 時間] 地域の自然環境の観察を通して科学的思考・分類方法・国語表現力などのスキ ルを向上させ、「環境の改善・保全の行動」ができる人材の育成をねらいとし た観察会の実施。		
備 考	参加者に合わせてプログラムの内容を対応します。		

【自然環境】

氏名(フリガナ)	齋藤 一紀 (サイトウ イッキ)	年齢	60 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 講 (講演) 観 (観察会) 実 (実技指導) 見 (施設見学) 体 (体験学習)	(1) ハケ岳南ろくの自然 [講 100 人 幼児～一般 1～1 時間 30 分] [観 30 人 幼児～一般 1～2 時間] 講…ハケ岳高原の自然環境や野鳥・野生動物についての解説をオリジナル映像を使用して、わかりやすく説明 観…希望に応じたコースを設定し、動植物や環境についての自然解説をしながらの自然散策 (2) 身近な野鳥 [講 子ども～一般 1 時間] 身近な野鳥や自然について、いろいろな資料や映像を使用しながら楽しく解説 (3) 身近な野鳥観察 [観 小学生～一般 1～2 時間]		
備 考	日時は応相談 詳しい講演内容はエコティーチャーと相談してください。		



【自然環境】

氏名(フリガナ)	流石 皇甫 (サキキミサ)	年齢	60 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ① (講演) ② (観察会) ③ (実技指導) ④ (施設見学) ⑤ (体験学習)	(1) 環境科学の体験型学習会 [体 20～30 人 (最大) 小学生～一般 2～3 時間] 地球温暖化・省エネルギー・水質汚染・土壌汚染・酸性雨・海洋投棄などの「地球規模の環境問題」を「科学的な視点」を導入し、科学の楽しさ・面白さが体験できるワークショップの実施 (2) 防災環境体験学習会 [～12 人 (最大) 小・中学生～一般 2～3 時間] 災害発生から72時間～生存を分ける時間と言われております。 被災者が自主的・自立的に生き延びる「技術・知恵」を、体験学習を通して学んでいきます。 学習効果を高めるために、親子同伴で参加願います。 常時提供可能プログラム (一部) ① 停電時の対応方法とその備え ② 省エネルギー炊飯の方法とその備え ③ 無理のない節水による飲料水の確保とその方法 ④ 続可能なフローリングストックの考え方とその方法 ⑤ 然環境に配慮した、災害時の献立の考え方と調理方法 学習会に合わせプログラム内容に対応いたします。 (3) 地域の自然環境への気づきから行動へ [体 20 人 (最大) 小学生～一般 2～3 時間] 地域の自然環境の観察会により、参加者が自ら発見し不思議を感じ、調査分析、発表・広報する活動を通し、「環境の改善・保全の行動」ができる人材の育成をねらいとした体験型学習会の実施 ・小規模 (概ね 20 人以下) の小・中学校生学習会および学校教育関係者の学校教育の単元に合わせた指導ができる、野外活動指導者養成研修会の実施 ・野外活動では、活動内容に最適な専門家・関係者による実技指導や情報提供を実施しております。これらの専門家は知識 (概念) の提供は極力控え、参加者の主体性を生かす環境を創り、様々な問題を解決するのに必要な「考え方」や「概念への導き」をアドバイスしております。 (4) 味わい教育学習会 [体 10 人 (最大) 小学生～一般 2～3 時間] 「食は命なり・食は社会なり、食は地球なり」を意識できる人間形成を目的に、人間の五感を通じて、その感性や能力を積極的に引き出す味わい教育プログラムの体験会を実施しております。		
備 考	・参加者に合わせて、最適なプログラムの内容を提案・実施いたします。 ・参加者への配付用冊子の印刷物は、ご用意 (コピー印刷) 願います。		

【自然環境】

氏名(フリガナ)	山本 紘治 (ヤマト コウジ)	年齢	70 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊟ (講 演) ㊢ (観察会) ㊤ (実技指導) ㊦ (施設見学) ㊧ (体験学習)	○ 動物生態 [㊟㊢㊤ 子ども～一般 2 時間] ・ 哺乳類について 人に近い哺乳類の変遷から現状の調査結果を、わかりやすく説明します。 ・ 土壌動物について 知られざる世界をみなさんにお見せして、自然の状況を知ってもらいます。 ・ 山梨県の外来動物とその対応について ・ 山梨県のマダニの分布と生態 ・ 山梨県のヒゼンダニの現状 ・ 山梨県の水ダニの分布と生態 ・ 富士山の植生とササラダニ分布		
備 考	日時は応相談		



【自然環境】

氏名(フリガナ)	跡部 治賢 (アトベ ジケン)	年齢	70 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊦ (講 演) ㊧ (観察会) ㊨ (実技指導) ㊩ (施設見学) ㊪ (体験学習)	(1)昆虫の話 〔㊦ 50 人 幼稚園児～一般 1～1 時間 30 分〕 〔㊧ 30 人 小学生～一般 1～2 時間〕 (講 演) オオムラサキ等の昆虫について、パワーポイントや標本を使って分かりやすく説明します。 (観察会) 里山の自然環境の中で、昆虫の生態や食草など、実物を見ながら、分かりやすく解説します。 (2)里山で学ぶ 〔㊦ 50 人 小学校高学年～一般 2 時間〕 〔㊨ 20 人 一般 1 日～2 日〕 〔㊪ 30 人 小学校高学年～一般 半日～1 日〕 (講 演) 里山の役割、生態系、管理方法等について、実践から得た経験、知識に基づいて、分かりやすく説明します。 (実技指導) 里山の手入れの仕方、キノコの植菌方法、薪の作成方法等について、フィールドを使って、実技指導します。 (体験学習) 里山で作業体験や里山の遊びなどを指導します。		
備 考	参加者に合わせて対応します。 パワーポイントを使用しますので、スクリーンとプロジェクターが必要です。 道具等はこちらで、準備します。		

【自然環境】

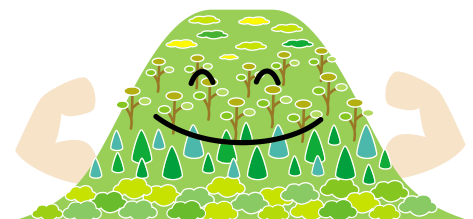
氏名(フリガナ)	内藤 邦雄 (ナノウ ケオ)	年齢	80 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊦ (講 演) ㊧ (観察会) ㊨ (実技指導) ㊩ (施設見学) ㊪ (体験学習)	自然観察からみた自然環境への影響 (人害・獣害・地球温暖化等の自然環境への影響) 〔㊦㊧ 小学生～一般 1～2 時間〕 (講演) 水の循環・食物連鎖等の物質の循環を通じて、全ての生物が支え合い生態系が保たれていること。3,000 万種ともいわれている生物種のなかの一生物種にすぎない人間の営みが、それには大きく関わっていることの自覚・気づきを促す。特に地球温暖化の及ぼす影響について。 (観察会) 動植物や自然環境について、自然の中を散策し気づきを促す。また、いかに丈夫な子孫を残すためにどんな仕組みを進化させてきたか。		
備 考	ゴーヤによる「緑のカーテン」の作り 11 の要諦お教えいたします。		

【自然環境】

氏名(フリガナ)	野澤 健夫 (ノザリ タケオ)	年齢	50 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊟ (講 演) ㊢ (観察会) ㊥ (実技指導) ㊦ (施設見学) ㊧ (体験学習)	(1) 山梨から考える海の自然 絵本イルカの K ちゃん [㊟ 子ども～一般 30 分～1 時間 30 分] 海のない山梨だからこそ、繋がっていることを伝えたい。 一頭の子イルカ (K ちゃん) に、起こった悲劇は、人間が出してしまった ゴミが原因でした。海ゴミやマイクロプラスチックによる海洋汚染や、 生きものとの繋がりも、一緒に考えてみましょう。 絵本の朗読や、DVD 鑑賞、疑似体験を合わせることで、効果は 大きくなります。(実話に基づいています) (2) 水辺・お魚・魚釣り お魚博士になって SDG s も考えよう！！ [㊧ 20 名まで 小学校中学年～中学生 45 分～] エコフィッシングプログラム ・釣りは、多くの環境教育的な要素を含んで居り、楽しみながら環境問題 について考えるには、格好の題材である。当方が環境教育を手掛ける団 体と一緒に作ったワークブック等を教材にしながら、様々な気づきと、 それに伴う責任ある行動へと繋げていく。釣りはなくても OK 水辺とお魚を知れば、色んな環境問題も見えて来ます。淡水魚も、海水 魚も、その利用を考えてみると、SDG s も理解できます。 (3) パッケージ型環境教育プログラムの実践及び指導者養成 [㊧ 40 名まで 子ども～一般 40 分～] (体験学習) 様々な環境問題に対する知識や技能がバランスよくパッケージ されたプロジェクトワイルド・WET といったプログラムのアク ティビティーを体験する。 [㊥ 30 名 一般 (但し 20 名を超える場合は補助エデュケーター要)] (実技指導) 上記プログラムを教育の現場で実践指導に当たる一般指導者資 格であるエデュケーター養成講習会を受講し取得する。社員研 修にも役立つ。専用テキスト別購入 (指導者以外購入不可) (4) 自然体験活動のコーディネート [㊧㊢㊥ 子ども～一般 30 分～] 学校の林間学校をはじめ、地域の愛育会・子育て支援の一環として、様々 な形で自然体験等のプログラムの企画・運営・指導などコーディネート致 します。気軽にご相談ください。		
備 考	主催者の希望や参加者の年齢に合わせて、プログラムの内容が対応できます ので、ご相談ください。 水辺や海洋についての環境教育・自然体験もコーディネート可能です。 K ちゃんの講演ではパワーポイント等を使うため、スライド映写可能な会場を 希望。パソコンは持参可能です。 開催に付き、著者・監修者の了解を得て居ります。		

【自然環境】

氏名(フリガナ)	堀内 美千恵 (ホリuchi ミチエ)	年齢	70 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 講 (講演) 観 (観察会) 実 (実技指導) 見 (施設見学) 体 (体験学習)	危険でない山道を、楽しく、自然を観察しながら散策します。 青木ヶ原樹海や富士山五合目周辺の散策、忍野八海～鳴沢村までの富士パノラマライン沿いの散策など、子どもから一般まで参加者の様々な設定に合わせ、歩くコースや時間（1～3時間）などを設定します。 観 体 (1)紅葉台～青木ヶ原樹海の散策 (2)青木ヶ原樹海の散策 (3)青木ヶ原樹海～大室山の散策 (4)富士山と富士山五合目周辺の散策 (5)吉田口・精進湖口登山道の散策 (6)自然を理解する (7)里山を楽しく歩く（県内各所） など		
備考	参加者・様々な状況・要望に合わせ、プログラムの内容を検討致します。		



【自然環境】

氏名(フリガナ)	渡辺 尚希 (ワタベ ナキ)	年齢	50 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 講 (講演) 観 (観察会) 実 (実技指導) 見 (施設見学) 体 (体験学習)	(1) 青木ヶ原樹海の自然 [観体 25 名 小学生～一般 2 時間] 青木ヶ原樹海の自然環境の特徴や歴史をわかりやすく解説。動植物の生態や環境の変化 (2) 富士山から発信～環境問題について考える～ [講 小学生～一般 1～1 時間 30 分] 富士山の自然を題材として人と自然の関わり方について考える。 ・人が自然に与える影響について ・日本の森林の現状 ・ローインパクト（自然への負荷を最小限に抑える意識）の広まりから自然保護を学ぶ ・ガイドしての取組について 等をわかりやすい例えで解説		
備考			



【自然環境】

氏名(フリガナ)	竜沢 信子 (タツザリ ノブコ)	年齢	70 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 講 (講演) 観 (観察会) 実 (実技指導) 見 (施設見学) 体 (体験学習)	○ 幼児を対象とした環境教育を行います [観見体 幼児～小学校低学年 1 時間] 【内 容】 ・ 自然の中で生き物を発見する ・ 自然の中で仲良く仲間と一緒に楽しむ ・ 松ぼっくりで遊ぶ ・ 一年中、雨の日も晴れの日も、自然の中に出かける習慣を身につける		
備 考			

【自然環境】

氏名(フリガナ)	窪田 茂 (クボタ シゲル)	年齢	60 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 講 (講演) 観 (観察会) 実 (実技指導) 見 (施設見学) 体 (体験学習)	(1) 野鳥の観察・見分け方 [講観 30 人 小学生～一般 1～2 時間] (2) 魚類、両性爬虫類を中心とした水辺の生き物の現状と観察 [講観 30 人 幼児 (大人が付添い) ～一般 1～2 時間] (3) 魚類を中心とした外来種問題 [講観 30 人 幼児 (大人が付添い) ～一般 1～2 時間]		
備 考			



【自然環境】

氏名(フリガナ)	桑原 治雄(クワバラ ハツ)	年齢	80 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ① (講 演) ② (観察会) ③ (実技指導) ④ (施設見学) ⑤ (体験学習)	(1) 環境問題への森づくりの重要さに気づく観察会 [②最大 30 人 1 時間 30 分から 2 時間] 荒れた森林と間伐されたきれいな森林を現地で比較して観察し、地球全体の国土面積の約 30%(日本の場合 66%)を占める森林の保全が、地球温暖化の防止にとって極めて重要であることを実感します。 (2) 環境問題に対する森づくりの働きを学ぶ [②小学生～一般 1 時間～1 時間 30 分] 森づくりが地球温暖化や土砂災害の防止等に役立つだけでなく、南洋材の輸出規制等に伴う県産材の活用によって、新たな雇用や森づくりグループの副収入等が確保され地域の活性化に寄与していることを学びます。 (3) 森づくりの仕組みや内容等を学ぶ [②③最大 20 人 高校生～一般 最大 16 時間] (2)の内容に加えて、定年退職者や子育てが終わった主婦の方、森林所有者等が、自立した森づくりを行うために必要とされる境界の確認、チェンソーなどの実技、倒木の売却収入の確保、補助金の活用等を学びます。		
備 考	・主催者の希望や参加者の年齢に合わせて、プログラムが対応できますのでご相談ください。 ・観察会や実技指導以外は、パワーポイントを使用しますので、スクリーンとプロジェクターが必要です。		



【自然環境】

氏名(フリガナ)	竹内 時男(タケuchi トキヲ)	年齢	60 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊦ (講演) ㊧ (観察会) ㊨ (実技指導) ㊩ (施設見学) ㊪ (体験学習)	(1) 八ヶ岳の自然の話 [㊦ 小学生～一般 1 時間～2 時間] 八ヶ岳の野鳥、動物などの生きものや、山、景観を写真で紹介し、身近な自然の面白さ、不思議を伝えます。 (2) 五感で楽しむ自然観察 [㊦ 小学生～一般 30 分～2 時間] 五感を使って自然を観察し、身近な自然・生きものの面白さ、不思議さを伝えます。野遊びの紹介も行い、自然の楽しみ方も伝えます。 (3) 楽しいバードウォッチング [㊦ 小学生～一般 1 時間～2 時間] バードウォッチングが初めての方でも楽しめる野鳥観察会です。野鳥の面白い生態、見分け方などをご紹介します。室内での実施も可能。 (4) 八ヶ岳の野鳥 [㊦ 小学生～一般 1 時間～2 時間] 10 年以上にわたる八ヶ岳での野鳥調査の成果をお話します。野鳥たちを写真で紹介し、面白い生態もをご紹介します。 (5) 自然を楽しむ山歩き [㊦ 小学生～一般 1 時間～3 時間] 身近な低山や山麓を楽しく歩きながら、自然を観察します。参加者のレベルに合うコースもご紹介できます。		
備 考	・参加者のニーズに合わせて、プログラムの内容や時間を調整しますので、ご連絡ください。		



【自然環境】

氏名(フリガナ)	宮川 広(ミヤカワ ヒロシ)	年齢	70 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊦ (講 演) ㊧ (観察会) ㊨ (実技指導) ㊩ (施設見学) ㊪ (体験学習)	(1) 宇宙の話を通しての環境教育 [講 幼児～一般 30 分～2 時間] 次のような最新の宇宙情報を地域の子どもからシニアの皆さんに知って頂く事により、宇宙から地球をみる視点を育んでもらいたい。 私は今まで山梨県内を中心に首都圏などで宇宙の話題から入る環境教育を数百回開催しました。 その経験から宇宙の話は究極の環境教育だと強く感じました。対象は、今まで未就学児から敬老会のみなさんまで依頼が来ましたが、ですから年齢は問いません。また参加人数は数人でもオッケーです、今まで最小・数人から最大では数千人まで経験あります。 以下のようなテーマで子どもにも分かるように話しています。 そして地球の環境を大切にしたいと思う皆さんが増えることを期待しています ＜お話のテーマ＞ ・「宇宙のはじまり」・「国際宇宙ステーション」・「土星」・「ブラックホール」・「夢のような宇宙プロジェクト」・「なぜ人類は宇宙を目指すのか？」・「火星」・「ロケット」・「砂漠に建設されたアルマ望遠鏡」・「人類が再び目指す月面着陸」・「今はじまった宇宙旅行時代」・「誰でも乗れる全自動宇宙船クルードラゴン」・「これから増える宇宙の仕事」・その他 ※宇宙トップメーカー・国立天文台・JAXA という、日本の宇宙三大部門で国際プロジェクト等に携わった日本で唯一人のエンジニアとしての経験、多くの国家プロジェクトや国際プロジェクトを数十件立ち上げた経験や国内外に長期出張や赴任した経験、また地域のテレビやラジオ番組数百件制作や出演経験、更には宇宙トップメーカーでの環境活動リーダー経験などから、希望される宇宙や環境教育についてはお話できると思います。ご希望の内容がありましたら問い合わせ下さい。 ※講演会テーマや講演会時間については、希望に対応致します。 (2) 環境や宇宙の施設見学 [見講 幼児～一般 3 時間～1 日] ・<u>環境施設の見学と環境教育</u>：「やまねミュージアム」や「ゆめソーラー館やまなし」などを見学し地球環境に関心をもつ、また往復バス内での環境教育を実施。 ・<u>宇宙施設の見学と環境教育</u>：県立科学館や JAXA・国立天文台などの施設を見学し宇宙環境を知る事により地球環境に関心をもつ、また往復バス内で環境教育を実施。 (3) 熱気球や風見鶏作りなどと環境教育 [実講 小学生～一般 半日] 作り方の説明に併せて、地球大気や環境問題についての環境教育実施後工作に入ります。大気や風、そして空気抵抗などを知る事により、地球環境に関心を持つ様な内容です。		
備 考	「(2) 環境や宇宙の施設見学」以外はパワーポイントを使用しますので、スクリーンとプロジェクターが必要。無い場合は、地域の小学校や公民館、教育委員会などから借用、又はご相談下さい。パソコンは持参致します。		

【自然環境】

氏名(フリガナ)	村山 力 (ムラヤマ チカラ)	年齢	60 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊦ (講 演) ㊧ (観察会) ㊨ (実技指導) ㊩ (施設見学) ㊪ (体験学習)	(1) ライチョウの生態と保護対策について 〔㊦ 小学生～一般 1～1時間 30 分〕 絶滅が危惧されている世界の南限生息地である南アルプスのライチョウの生態や生息状況、研究機関や動物園などによる最新の保護対策などを写真やグラフなどにより、分かりやすく説明します。 (2) 希少野生動植物の保護対策と野生動物の保護管理、自然と共生した社会づくりなどについて 〔㊦ 小学生～一般 1～1時間 30 分〕 南アルプスを中心にキタダケソウなどの希少種の保護対策や、深刻な農林業被害や生態系への影響を引き起こしている、ニホンジカなどの野生動物の保護管理について分かりやすく説明し、ユネスコエコパークなど、自然と共生した持続可能な社会づくりについて紹介します。 (3) 地球温暖化問題を考える 〔㊦ 小学生～一般 1～1時間 30 分〕 深刻化する地球温暖化問題。世界はこの危機にどのように取り組んできたのか、ベルリン会議 (COP1)、地球温暖化防止京都会議 (COP3) などに参加した体験をもとに解説し、私たちができることなどをわかりやすく説明します。		
備 考	講演はパソコン・プロジェクター使用 日時は応相談		



【自然環境】

氏名(フリガナ)	中山 孝志 (カヤマ タシ)	年齢	40 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊟ (講 演) ㊦ (観察会) ㊧ (実技指導) ㊨ (施設見学) ㊩ (体験学習)	(1)五感で発見！ 山梨の自然のおもしろさ・不思議さを楽しもう！ [㊩ 幼児～一般 20 人まで 1～3 時間] (20 人以上の場合は、他のエコティーチャーと共に実施) 校庭・公園・近所の森林まで、身近な自然のおもしろさを、自然あそび・科学・アート・感覚体験を通して楽しめます。 (2)環境教育・ESD・SDG s 基礎講座 [㊟㊩ 一般 10～100 人 1～3 時間] 持続可能な社会作りに向けて、人々の意識変革へのアプローチである環境教育。SDG s、ESD の視点からも総合的な環境教育について学びます。講演+参加者同士のディスカッションを組み合わせた場が有効です。 (3)幼児の自然体験 はじめの一步 [㊩ 幼児～親子 20 人まで 1～3 時間] (20 人以上の場合は、他のエコティーチャーと共に実施) 小さな子どもに自然にふれさせたいけれど、何からはじめていいか・・・そんな保育者や保護者の方に、「こんなところからはじめてみては？」のご提案。 工学系の企業経験を経て、流体力学が専門です。 昆虫も得意分野です。		
備 考	・参加者にあわせてプログラム内容調整できます。 ・11 月～4 月が比較的对応しやすい時期です。 ・講演形式のものは、プロジェクター使用。		

【自然環境】

氏名(フリガナ)	佐藤 陽介(サウ ヨウスケ)	年齢	40 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊦ (講 演) ㊧ (観察会) ㊨ (実技指導) ㊩ (施設見学) ㊪ (体験学習)	(1)五感で発見！ 山梨の自然のおもしろさ・不思議さを楽しもう！ [㊦ 幼児～一般 20 人まで 1～3 時間] (20 人以上の場合は、他のエコティーチャーと共に実施) 校庭・公園・近所の森林まで、身近な自然のおもしろさを、自然あそび・科学・アート・感覚体験を通して楽しめます。 (2)幼児の自然体験 はじめの一步 [㊦ 幼児～親子 20 人まで 1～3 時間] (20 人以上の場合は、他のエコティーチャーと共に実施) 小さな子どもに自然にふれさせたいけれど、何からはじめていいか・・・そんな保育者や保護者の方に、「こんなところからはじめてみては？」のご提案。 野鳥・写真を使った話も得意です。		
備 考	・参加者にあわせてプログラム内容調整できます。 ・11 月～4 月が比較的対応しやすい時期です。 ・講演形式のものは、プロジェクター使用。		

【自然環境】

氏名(フリガナ)	大久保 哲(オクボ テツ)	年齢	30 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊦ (講 演) ㊧ (観察会) ㊨ (実技指導) ㊩ (施設見学) ㊪ (体験学習)	(1)五感で発見！ 山梨の自然のおもしろさ・不思議さを楽しもう！ [㊦ 幼児～一般 20 人まで 1～3 時間] (20 人以上の場合は、他のエコティーチャーと共に実施) 校庭・公園・近所の森林まで、身近な自然のおもしろさを、自然あそび・科学・アート・感覚体験を通して楽しめます。 (2)幼児の自然体験 はじめの一步 [㊦ 幼児～親子 20 人まで 1～3 時間] (20 人以上の場合は、他のエコティーチャーと共に実施) 小さな子どもに自然にふれさせたいけれど、何からはじめていいか・・・そんな保育者や保護者の方に、「こんなところからはじめてみては？」のご提案。 昆虫がとても好きで得意です。		
備 考	・参加者にあわせてプログラム内容調整できます。 ・11 月～4 月が比較的対応しやすい時期です。 ・講演形式のものは、プロジェクター使用。		

【自然環境】

氏名(フリガナ)	岡野 由美(オノ ユミ)	年齢	40 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 講 (講演) 観 (観察会) 実 (実技指導) 見 (施設見学) 体 (体験学習)	(1)五感で発見！ 山梨の自然のおもしろさ・不思議さを楽しもう！ [㊦ 幼児～一般 20 人まで 1～3 時間] (20 人以上の場合は、他のエコティーチャーと共に実施) 校庭・公園・近所の森林まで、身近な自然のおもしろさを、自然あそび・科学・アート・感覚体験を通して楽しめます。 (2)幼児の自然体験 はじめの一步 [㊦ 幼児～親子 20 人まで 1～3 時間] (20 人以上の場合は、他のエコティーチャーと共に実施) 小さな子どもに自然にふれさせたいけれど、何からはじめていいか・・・そんな保育者や保護者の方に、「こんなところからはじめてみては？」のご提案。		
備 考	・参加者にあわせてプログラム内容調整できます。 ・11 月～4 月が比較的対応しやすい時期です。 ・講演形式のものは、プロジェクター使用。		

【自然環境】

氏名(フリガナ)	饗場 葉留果(アハ ハル)	年齢	40 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 講 (講演) 観 (観察会) 実 (実技指導) 見 (施設見学) 体 (体験学習)	(1)天然記念物“ヤマネ”を通した環境教育 [㊦㊧ 幼児～一般 10～100 人 1～3 時間] ヤマネの研究でわかってきた天然記念物であるヤマネの魅力を研究者の視点でお話しします。ヤマネだけでなく、彼らとつながる自然・環境についても紹介をします。 (2)木の上に暮らす動物のための保全策を知ろう [㊦ 小学生～一般 10～100 人 1～3 時間] ヤマネなどの木の上に暮らす小型の動物たちを守るための歩道橋、「アニマルパスウェイ」についてお話しします。生き物を守ることの意味についてお伝えします。 (3)“いきもの”のおもしろさ・不思議さを楽しむ！ [㊦㊧ 幼児～一般 20 人まで 1～3 時間] (20 人以上の場合は、要相談) 校庭・公園・近所の森林まで、身近な自然のおもしろさを、自然あそび・科学・アート・感覚体験を通して楽しめます。		
備 考	・参加者にあわせてプログラム内容・実施方法もご相談させていただきます。 ・スケジュールは年間を通して応相談です。 ・観察会・体験で 20 名以上をご希望の場合には、要相談 ・講演形式のものは、プロジェクター使用。		

【自然環境】

氏名(フリガナ)	齋藤 園子(サイトウ ソノ)	年齢	40 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 講 (講演) 観 (観察会) 実 (実技指導) 見 (施設見学) 体 (体験学習)	(1)五感で発見！ 山梨の自然のおもしろさ・不思議さを楽しもう！ [体 幼児～一般 20 人まで 1～3 時間] (20 人以上の場合は、他のエコティーチャーと共に実施) 校庭・公園・近所の森林まで、身近な自然のおもしろさを、自然あそび・科学・アート・感覚体験を通して楽しめます。 (2)幼児の自然体験 はじめの一步 [体 幼児～親子 20 人まで 1～3 時間] (20 人以上の場合は、他のエコティーチャーと共に実施) 小さな子どもに自然にふれさせたいけれど、何からはじめていいか・・・そんな保育者や保護者の方に、「こんなところからはじめてみては？」のご提案。		
備 考	・参加者にあわせてプログラム内容調整できます。 ・11 月～4 月が比較的対応しやすい時期です。 ・講演形式のものは、プロジェクター使用。		

【自然環境】

氏名(フリガナ)	関根 健吾(セネ ケンゴ)	年齢	40 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 講 (講演) 観 (観察会) 実 (実技指導) 見 (施設見学) 体 (体験学習)	(1)五感で発見！ 山梨の自然のおもしろさ・不思議さを楽しもう！ [体 幼児～一般 20 人まで 1～3 時間] (20 人以上の場合は、他のエコティーチャーと共に実施) 校庭・公園・近所の森林まで、身近な自然のおもしろさを、自然あそび・科学・アート・感覚体験を通して楽しめます。 (2)環境教育・ESD・SDG s 基礎講座 [講体 一般 10～100 人 1～3 時間] 持続可能な社会作りに向けて、人々の意識変革へのアプローチである環境教育。SDG s、ESD の視点からも総合的な環境教育について学びます。講演+参加者同士のディスカッションを組み合わせた場が有効です。		
備 考	・参加者にあわせてプログラム内容調整できます。 ・11 月～4 月が比較的対応しやすい時期です。 ・講演形式のものは、プロジェクター使用。		

【自然環境】

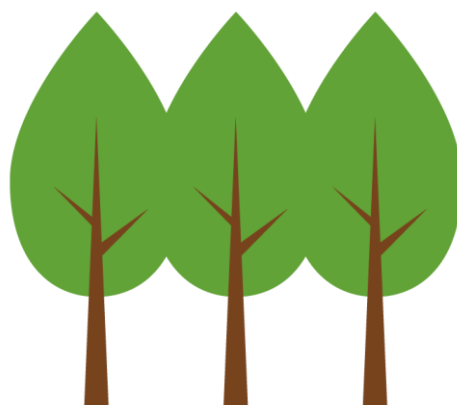
氏名(フリガナ)	小野 明子(オノ アキ)	年齢	50 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊦ (講 演) ㊧ (観察会) ㊨ (実技指導) ㊩ (施設見学) ㊪ (体験学習)	(1)五感で発見！ 山梨の自然のおもしろさ・不思議さを楽しもう！ [㊪ 幼児～一般 20 人まで 1～3 時間] (20 人以上の場合は、他のエコティーチャーと共に実施) 校庭・公園・近所の森林まで、身近な自然のおもしろさを、自然あそび・科学・アート・感覚体験を通して楽しみます。 (2)幼児の自然体験 はじめの一步 [㊪ 幼児～親子 20 人まで 1～3 時間] (20 人以上の場合は、他のエコティーチャーと共に実施) 小さな子どもに自然にふれさせたいけれど、何からはじめていいか・・・ そんな保育者や保護者の方に、「こんなところからはじめてみては？」のご提案。		
備 考	・参加者にあわせてプログラム内容調整できます。 ・11 月～4 月が比較的対応しやすい時期です。 ・講演形式のものは、プロジェクター使用。		

【自然環境】

氏名(フリガナ)	村井 孝一(ムライ コウイチ)	年齢	50 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊦ (講 演) ㊧ (観察会) ㊨ (実技指導) ㊩ (施設見学) ㊪ (体験学習)	(1)五感で発見！ 山梨の自然のおもしろさ・不思議さを楽しもう！ [㊪ 幼児～一般 20 人まで 1～3 時間] (20 人以上の場合は、他のエコティーチャーと共に実施) 校庭・公園・近所の森林まで、身近な自然のおもしろさを、自然あそび・科学・アート・感覚体験を通して楽しみます。 星・野鳥に関することも得意です。		
備 考	・参加者にあわせてプログラム内容調整できます。 ・11 月～4 月が比較的対応しやすい時期です。 ・講演形式のものは、プロジェクター使用。		

【自然環境】

氏名(フリガナ)	岩淵 真奈美(イワブチ マミ)	年齢	40 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 講 (講演) 観 (観察会) 実 (実技指導) 見 (施設見学) 体 (体験学習)	(1)五感で発見！ 山梨の自然のおもしろさ・不思議さを楽しもう！ [④ 幼児～一般 20 人まで 1～3 時間] (20 人以上の場合は、他のエコティーチャーと共に実施) 校庭・公園・近所の森林まで、身近な自然のおもしろさを、自然あそび・科学・アート・感覚体験を通して楽しめます。 (2)ヤマネを通した環境教育 ～ヤマネを守るとは森を守ることにつながる～ [④ ⑤ 幼児～一般 10～100 人 1～3 時間] 世界で唯一のやまねミュージアムの研究でわかってきた野生動物ヤマネの魅力とヤマネの暮らせる森を守るための具体的な実践アニマルパスウェイの紹介まで、研究者の視点でお話します。 対象者にあわせ、実施方法もご相談させていただきます。		
備 考	・参加者にあわせてプログラム内容調整できます。 ・11 月～4 月が比較的対応しやすい時期です。 ・講演形式のものは、プロジェクター使用。		



【自然環境】・【生活環境】

氏名(フリガナ)	日向 治子(ヒタ ハコ)	年齢	60 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 講 (講演) 観 (観察会) 実 (実技指導) 見 (施設見学) 体 (体験学習)	(1) 講演 1：暮らしは海の入り口 — マイクロプラスチック、上流の川ごみについて考える 講演 2：森林と川の関わりについて — 水源涵養と森林を守ること 講演 3：社会教育、市民活動としての SDG s について — もっと身近に SDGs を考えてみよう [講 子ども～一般 30 分～] (2) 観察会 1：水生生物調査（田んぼ or 川） 観察会 2：森林観察 [観 子ども～一般 1 時間～] (3) 体験学習 1：みんなで出来る皮むき間伐体験 体験学習 2：2050 年の海を感じてみよう 体験学習 3：プラスチック探検隊～暮らしの中のプラスチック [体 子ども～一般 1 時間～]		
備 考	日時、内容についてはご相談ください。主催者とのゴールの打ち合わせを行い、ご要望に合わせてプログラムを作成いたします。		



【自然環境】・【生活環境】

氏名(フリガナ)	鳥屋尾 健(トヲ タケ)	年齢	40 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊦ (講 演) ㊧ (観察会) ㊨ (実技指導) ㊩ (施設見学) ㊪ (体験学習)	(1)五感で発見！ 山梨の自然のおもしろさ・不思議さを楽しもう！ [㊦ ㊪ 幼児～一般 20 人まで 1～3 時間] (20 人以上の場合は、他のエコティーチャーと共に実施) 校庭・公園・近所の森林まで、身近な自然のおもしろさを、自然あそび・科学・アート・感覚体験を通して楽しめます。 (2)環境教育・ESD・SDG s 基礎講座 [㊦㊧ 一般 10～100 人 1～3 時間] 持続可能な社会作りに向けて、人々の意識変革へのアプローチである環境教育。SDG s、ESD の視点からも総合的な環境教育について学びます。講演+参加者同士のディスカッションを組み合わせた場が有効です。 (3)エコロジー×エネルギー 循環の視点で暮らしを見直す [㊦㊧ 幼児～一般 10 人～30 人まで 1～3 時間] 自然の中の循環の仕組みから少ないエネルギーで心豊かな暮らしを作っていくにはどうすればいいか。ペレットストーブきりんくんやぐるぐるスタンプシート、焚き火のできるところならちょっとした野外料理も組み合わせながら循環型の暮らしについて考えます。対象者にあわせ、実施内容・方法もご相談させてください。		
備 考	・参加者にあわせてプログラム内容調整できます。 ・11 月～4 月が比較的対応しやすい時期です。 ・講演形式のものは、プロジェクター使用。		

【自然環境】・【生活環境】

氏名(フリガナ)	田村 のり子(タムラ ノリコ)	年齢	50 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ① (講 演) ② (観察会) ③ (実技指導) ④ (施設見学) ⑤ (体験学習)	(1)五感で発見！ 山梨の自然のおもしろさ・不思議さを楽しもう！ [⑤ 幼児～一般 20 人まで 1～3 時間] (20 人以上の場合は、他のエコティーチャーと共に実施) 校庭・公園・近所の森林まで、身近な自然のおもしろさを、自然あそび・科学・アート・感覚体験を通して楽しめます。 (2)幼児の自然体験 はじめの一步 [⑤ 幼児～親子 20 人まで 1～3 時間] (20 人以上の場合は、他のエコティーチャーと共に実施) 小さな子どもに自然にふれさせたいけれど、何からはじめていいか・・・そんな保育者や保護者の方に、「こんなところからはじめてみては？」のご提案。 (3)エコロジー×エネルギー 循環の視点で暮らしを見直す [①⑤⑥幼児～一般 10 人～30 人まで 1～3 時間] 自然の中の循環の仕組みから少ないエネルギーで心豊かな暮らしを作っていくにはどうすればいいか。ペレットストーブきりんくんやぐるぐるスタンプシート、焚き火のできるところならちょっとした野外料理も組み合わせながら循環型の暮らしについて考えます。対象者にあわせ、実施内容・方法もご相談させていただきます。		
備 考	・参加者にあわせてプログラム内容調整できます。 ・11 月～4 月が比較的対応しやすい時期です。 ・講演形式のものは、プロジェクター使用。		

【自然環境】・【生活環境】

氏名(フリガナ)	坂川 実基(サカガワ ミキ)	年齢	30 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊟ (講 演) ㊞ (観察会) ㊟ (実技指導) ㊠ (施設見学) ㊡ (体験学習)	(1)五感で発見！ 山梨の自然のおもしろさ・不思議さを楽しもう！ 〔㊡ 幼児～一般 20 人まで 1～3 時間〕 (20 人以上の場合は、他のエコティーチャーと共に実施) 校庭・公園・近所の森林まで、身近な自然のおもしろさを、自然あそび・科学・アート・感覚体験を通して楽しめます。 (2)幼児の自然体験 はじめの一步 〔㊡ 幼児～親子 20 人まで 1～3 時間〕 (20 人以上の場合は、他のエコティーチャーと共に実施) 小さな子どもに自然にふれさせたいけれど、何からはじめていいか・・・ そんな保育者や保護者の方に、「こんなところからはじめてみては？」のご提案。 (3)エコロジー×エネルギー 循環の視点で暮らしを見直す 〔㊡㊡ 幼児～一般 10 人～30 人まで 1～3 時間〕 自然の中の循環の仕組みから少ないエネルギーで心豊かな暮らしを作っていくにはどうすればいいか。ペレットストーブきりんくんやぐるぐるスタンプシート、焚き火のできるところならちょっとした野外料理も組み合わせながら循環型の暮らしについて考えます。対象者にあわせ、実施内容・方法もご相談させていただきます。		
備 考	・参加者にあわせてプログラム内容調整できます。 ・11 月～4 月が比較的対応しやすい時期です。 ・講演形式のものは、プロジェクター使用。		

【自然環境】・【生活環境】

氏名(フリガナ)	澤登 早苗 (サノベリ サエ)	年齢	60 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊦ (講 演) ㊧ (観察会) ㊨ (実技指導) ㊩ (施設見学) ㊪ (体験学習)	(1) 人と自然、私たちの食と自然との関係について考えてみよう [㊦ 幼児～一般 60 分程度] 人と自然の関係について考える為に、自分が食べているものがどこでどのようにつくられているのか、食べものをつくる農業と私たちの暮らしがどの様につながっているのかを、オリジナルの教材を使用してわかりやすく紹介し、出来ることから何かを始めることを提言する。 (2) 持続可能な社会をめざして - 有機園芸の教育力、有機農業と SDG s [㊦ 100 人 一般 60 分～90 分程度] *食育・食農教育・環境教育、学校給食の関係者にお勧めです。 今なぜ、国が 2050 年までに有機農業の面積を 100 万 ha にすること等を目標に定めそのための法律を作って動き出したのか、有機農業が環境危機の回避や生物多様性の助長に有効であるか、有機農業が SDG s の達成において重要な役割を果たしているのか解説する。また、持続可能な社会の構築のために欠かすことが出来ない食、農、環境問題。身近な所に有機菜園をつくり、食べものを栽培することで生まれる多様な教育効果について豊富な実践をもとに紹介する。 (3) 身近な所に食育菜園、有機菜園をつくって SDGS を達成しよう [㊦㊧ 30 人 小学生(適切な場所があれば一般も可) 50 分程度] 子どもが日常的に目に触れるところで食べものを栽培するために、子どもたちと一緒に、有機菜園をつくり、野菜やハーブの苗やタネを播く。		
備 考	参加者に合わせてプログラム内容を調整いたします。講義だけでなく、ワークショップを含むことも可能です。		

【生活環境】

氏名(フリガナ)	芦澤 公子 (アサザリ キミコ)	年齢	60 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊦ (講 演) ㊧ (観察会) ㊨ (実技指導) ㊩ (施設見学) ㊪ (体験学習)	(1) 地球温暖化防止 [㊦ 幼児～大人 30 分～2 時間] 山梨県の地球温暖化の現状、世界の現状を知り、地球温暖化防止のために、私たちが身近にできること・省エネ・省資源・ごみ削減・自然エネルギー利用などについて、実践事例を紹介しながら解説します。 (2) 持続可能社会づくり (SDGs) [㊦ 小学生～大人 30 分～2 時間] SDGs についての解説、海外や、日本の取り組みを紹介します。 また、市民がかかわるしくみについても紹介します。 (3) 再生可能エネルギー体験学習 [㊦㊪ 幼児～大人 30 分～2 時間] 太陽光利用・太陽熱利用、木質バイオマス利用、人力発電など、自然エネルギー利用について、体験も交えながら紹介します。 (4) 自然エネルギー利用施設見学ミニツアー [㊩ 幼児～大人 30 分～2 時間] 山梨県内の特色のある自然エネルギー施設を案内します。コース選定の相談にも応じます。 (5) 身近にある化学物質とその影響について [㊨㊪ 小学生～大人 30～2 時間] 合成界面活性剤、容器包装プラスチック添加剤など、身近にあふれ、体内に取り込む可能性のある化学物質についてその特徴と人体に及ぼす影響について解説します。		
備 考	日時等、ご相談に応じます。メールでいただけるとありがたいです。		



【生活環境】

氏名(フリガナ)	黒田 光秀 (クロダ ミツヒデ)	年齢	70 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊦ (講 演) ㊧ (観察会) ㊨ (実技指導) ㊩ (施設見学) ㊪ (体験学習)	(1) 地球環境とリサイクル [㊦ 中学生～一般 30 分～2 時間] ・地球環境と廃棄物の変化 (江戸時代から現在に至るまで) ・リサイクルの必要性について (リサイクル哲学) ・日本と他国のリサイクル水準 (2) 環境問題への警鐘 [㊦ 中学生～一般 30 分～2 時間] ・廃棄物が地球を照らすとき ・資源別に見るリサイクルと廃棄物 ・リサイクル事業に取り組んでいる上での現状と問題点について ・リサイクルの施行により起こる変化 (3) 人間と環境をつなぐ哲学 [㊦ 一般 30 分～2 時間] ・認識論、倫理観、人生観、世界観、人間観など、生かされている上での根本精神 (生命哲学) (4) リサイクルの現場 [㊧㊪ 中学生～一般 半日～一日] ・一般廃棄物と産業廃棄物 ・資源物の分別 など、要望に応じて内容多数有		
備 考	時間帯はご相談に応じます。		

【生活環境】

氏名(フリガナ)	志沢 美香 (シザワ ミカ)	年齢	60 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊦ (講 演) ㊧ (観察会) ㊨ (実技指導) ㊩ (施設見学) ㊪ (体験学習)	(1) 木質バイオマスエネルギーの利用について [㊦ 一般] ・持続可能でウェルビーイングな森林資源の活用について ・家庭用の薪ストーブ・ペレットストーブの利用について ・事務所等の木質バイオマスボイラーの導入について (2) 施設見学や勉強会等のコーディネート [㊩ 一般] ・薪ストーブ屋さん、ペレットストーブ屋さんでの勉強会等をコーディネートします。 ・山梨県内の木質バイオマスボイラー施設の視察や勉強会等をコーディネートします。 (3) 体験学習会 [㊪ 一般] ・県産材ひのきの箸づくり (昔ながらのカンナを使って作ります) ・県産材プランターづくり (屋上緑化やベランダ菜園に最適です。) ※材料は別途有料となります。		
備 考	メールまたはお電話でお気軽にお問い合わせください。		

【生活環境】

氏名(フリガナ)	鶴田 和彦 (ツルタ カズヒコ)	年齢	70 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊟ (講 演) ㊢ (観察会) ㊤ (実技指導) ㊦ (施設見学) ㊧ (体験学習)	「だれでもできる、保全エコ、小さな気づきと小さな努力で大きな効果」 エコからイメージされるのは廃棄の心構え：3R(リデュース、リユース、リサイクル)で、多くの方々が気持ちを切り替え、エコを実践することで、その効果が確認できている。また、経済が円熟、減速していく中で、物を大切に長く使おうという取り組み(すなわち保全)が注目されている。 保全のニーズは高価な設備を使う「ビルや工場」で当然のものとして受け入れられてきた。その目で家庭を見渡すと、使えるヒントがいっぱいある。定期的に問題意識をもって、観察することで、故障の予兆に気づき、故障レベルが軽微な時に、自分にできる手立てで(例えば注油、ねじの増締め)ものの機能を長持ちさせることができる考える。 この分野を系統だって学習することで、環境保全活動のジャンルを広げていきたい。現在、専門学校で「保全技能士」の育成を担当しており、そこで培った経験・知識を環境保護の分野で広く活用したい。		
備 考	プロジェクターを使用(プロジェクターは持参します)。		

【生活環境】

氏名(フリガナ)	藤巻 眞史 (フジマキ シンジ)	年齢	70 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊟ (講 演) ㊢ (観察会) ㊤ (実技指導) ㊦ (施設見学) ㊧ (体験学習)	(1) 3R (5R) が基本の循環型社会の構築 [㊟㊢ 50 人 一般 2 時間～1 日] リサイクル社会にするため、住民・企業の望むべき方向と次世代のための社会システムづくり分別等先進地域(市町村行政)及び企業見学等(見学先の許可必要) (2) 食から環境問題を考える		
備 考			

【生活環境】

氏名(フリガナ)	望月 あけみ (モチヅキ アケミ)	年齢	60 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊟ (講 演) ㊞ (観察会) ㊟ (実技指導) ㊠ (施設見学) ㊡ (体験学習)	(1) 身近な暮らしの中から考える省エネとゴミ減らし [㊟ 子ども～一般 1～1 時間 30 分] 私たちが毎日生活している中で、何をどんなふうに工夫すれば省エネできるのか、また実践すれば年間どれくらい節約できるのかをクイズ形式で学習します。 ごみ問題を容器代という切り口から考え、毎日出しているごみの中で容器代としてどれくらい捨てているのか、そのことを考えて買い物をしたらどのくらいの節約になるのかを知り、結果的にその取り組みが地球温暖化防止につながることを学習します。 (2) 自然エネルギーについて知ろう [㊟ 子ども～一般 1～1 時間 30 分] 身近にある自然エネルギー（太陽光、水力、風力など）を知り、化石燃料に頼らない生活の工夫を学習します。 (3) 石けんと合成洗剤について考えよう [㊟㊡ 子ども～一般 1～1 時間 30 分] 石けんと合成洗剤の違いを知り、汚れおち、蛍光増白剤の実験を通して石けんの良さ、合成洗剤の環境への影響を学習します。		
備 考	日時等、ご相談に応じます。 メールでも受け付けます。		

【生活環境】

氏名(フリガナ)	山坂 右内 (ヤマサカ ユイ)	年齢	80 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊟ (講 演) ㊞ (観察会) ㊟ (実技指導) ㊠ (施設見学) ㊡ (体験学習)	(1) 山梨の公害史 [㊟ 子ども～一般 1 時間] 本県における明治から現在までの公害、環境問題の歩みを解説します。 (2) 山梨の環境 [㊟ 子ども～一般 1 時間] 本県の廃棄物、水、大気環境などの現状と将来を展望し解説します。 (3) ISO9000、ISO14000 の動向 [㊟ 子ども～一般 1 時間] 当該規格のしくみ、問題点、課題などについて解説します。		
備 考			

【生活環境】

氏名(フリガナ)	石井 迪男 (イイ ミチオ)	年齢	80 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊦ (講 演) ㊧ (観察会) ㊨ (実技指導) ㊩ (施設見学) ㊪ (体験学習)	(1)企業の取り組む環境対策 [㊦㊩ 40 人 一般 1～1 時間 30 分] 廃棄物削減 (ゼロエミッション)、温暖化対策 (省エネ、新エネルギーなど)、環境マネジメント (ISO14001、EA21 など)。横河マニファクチャリングと国母工業団地の見学 (2)誰でもできる楽しい温暖化対策 [㊦ 小学生～一般 1 時間] 緑のカーテン、マイボトル、雨水タンクの利用など (3)あしたのエコでは間に合わない [㊦ 小学生～一般 1 時間] 温暖化の予測、海面上昇、気候変動、生態系の影響、食物への影響など。そして、地球はどうなるか。今やらねばならないこと。		
備 考	プロジェクター、スクリーンは持参します。		



【生活環境】

氏名(フリガナ)	草野 香寿恵 (クサノ コズエ)	年齢	70 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 講 (講演) 観 (観察会) 実 (実技指導) 施 (施設見学) 体 (体験学習)	(1) 世界を変えるための SDG s 17 項目の目標から学ぶ 特にNO7・NO12・NO13・NO14・NO15を中心にSDG s シートを使い、カードクイズで楽しく学ぶ。 NO12からは、持続可能な消費と生産・エシカル消費を学ぶ。 [観 小学3年生～6年生 1時間～1時間30分] *生物多様性・環境・社会・地球への配慮 行動するゲームで楽しく学ぶ (2) 絵本「イルカのKちゃん」から海洋ごみマイクロプラスチックを学ぶ [観 小学校1年生～6年生・親子 45分～1時間] *「海洋ごみ」である、マイクロプラスチックから、3Rや省エネを学び、ゴミ減量につなげる。私たちの生活への影響について考える機会とする。 (3) 「水辺から学ぼう」 [観 小学3年生～6年生 1時間～1時間30分] *身近な川の生き物を調べる *水質や環境を様々な方法で調べる(パックテスト・アクアチェック) *川は、豊かな自然性を有しており、体験学習や環境学習の場として最適です。川や水辺に対する理解と関心を深めることが出来る (4) 自然エネルギーを学ぼう [観 こども～一般 45分～1時間30分] *自然の力が重要なエネルギー源であることに気づく *ワークシートを使い、身近な自然をうまく使って快適に過ごすことで、消費エネルギーを減らすことができることを知る。 (5) 育食プログラム 食の省エネ・旬と産地を要チェック [観 こども～一般 45分～1時間] 「地産地消」から考える。 CO2削減、省エネルギーを理解し、同時にエシカル消費を学ぶ。 *遠くの食材、近くの食材から、輸送に係るエネルギーについて、違いをカードで楽しく学ぶ。 *旬を知って、旬を楽しむ		
備 考	参加者にあわせてプログラムの内容を対応します。 日時等、ご相談に応じます。		

【生活環境】

氏名(フリガナ)	佐藤 悦子 (サトウ エツコ)	年齢	70 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊦ (講 演) ㊧ (観察会) ㊨ (実技指導) ㊩ (施設見学) ㊪ (体験学習)	(1)生ごみから堆肥作り [㊦㊨ 1～1 時間 30 分] (講演) ・生ごみから堆肥作りで CO2 を減らそう ・生ごみ堆肥は循環型社会作り ・台所からエコ生活 (2)食育と環境 [㊦㊨ 1～1 時間 30 分] (講演) ・地産地消で CO2 削減 ・食糧自給率アップは CO2 削減 (実技指導)・地産地消の料理教室 (3)緑のカーテンづくりと食 [㊦㊨ 1～1 時間 30 分] (講演) ・緑のカーテンのつくり方 ・ゴーヤカーテンで CO2 減らし、ゴーヤ料理で CO2 減らそう ・自分で作って自分で食べる (自産自消) (実技指導)・ゴーヤを食べつくそう (調理実習) (4)水と環境 [㊦ 1～1 時間 30 分] (講演) ・「水の惑星」と呼ばれている地球の水不足 ・地球の人口増加で使える水が危ない ・仮想水 (バーチャルウォーター) の輸入は世界一		
備 考	参加対象者に合わせ内容を対応します。		



【生活環境】

氏名(フリガナ)	島崎 洋一 (シマザキ ヨウイチ)	年齢	50 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ⑧ (講 演) ⑨ (観察会) ⑩ (実技指導) ⑪ (施設見学) ⑫ (体験学習)	発電体験とエコクイズ 〔⑧⑫ 子ども～一般 45分～90分〕 驚きや気づきを重視した発電体験やクイズ問答を交えながら、エネルギー問題の実態、再生可能エネルギーの導入例、省エネルギーの実践例などを学習します。エネルギーの地産地消の動向を踏まえて、持続可能な社会のあり方とこれからのエネルギーの使い方を一緒に考えます。		
備 考	講師派遣の目的や受講者の興味に応じた学習プログラムを用意します。 派遣先ではスクリーン(白い壁)あるいは大型テレビの準備をお願いします。 自転車発電、火力発電模型、水力発電模型、電気自動車などが利用可能です。		



【生活環境】

氏名(フリガナ)	清水 喜美男 (シミズ キミオ)	年齢	70 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊦ (講 演) ㊧ (観察会) ㊨ (実技指導) ㊩ (施設見学) ㊪ (体験学習)	身近なエコから1つずつ…みんなで守ろう、かけがえのない故郷！！ [㊦ 幼稚園児～一般 30分～2時間] 身の廻りの環境問題を、できるだけ数値化・視認化することにより、漠然としている環境課題を判り易く“見える化”する。 (1)身の廻りのあらゆることに関係する“環境課題の解きほぐし” (2)1人ひとりの生活と地球環境問題との関連付け (3)“ムダとりはエコ心”の解説 (4)ぶどうを使った緑のカーテンの作り方 など		
備 考	プロジェクターの使用が条件		

【生活環境】

氏名(フリガナ)	中村 伯男 (ナカムラ リオ)	年齢	80 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊦ (講 演) ㊧ (観察会) ㊨ (実技指導) ㊩ (施設見学) ㊪ (体験学習)	身近な環境保全対策方法 (1)雨水の利用と実際 [㊦ 20人 一般、2～3時間] 雨水の自然界での循環等、自然現象の解説と雨水を利用するための集水装置・貯留タンクの作成方法を実地指導する。 (2)緑のカーテン導入と実際 [㊦ 20人 一般 1時間30分～3時間] ヒートアイランド現象等の解説と各種植栽を用いた簡易緑のカーテンの植栽方法と各種有効植物（主に蔓性植物）の種の配布及び調達方法、栽培のノウハウを指導		
備 考	雨水利用関係は工作作業を伴うため AC-100V 電源を要します。 資料（レジュメ）を配布します。		

【生活環境】

氏名(フリガナ)	岸 いず美 (カシ イズミ)	年齢	60 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 講 (講演) 観 (観察会) 実 (実技指導) 見 (施設見学) 体 (体験学習)	絵本や本を通して地球環境を学ぼう [講 観 50 人くらい 幼児から中学生 1 時間 30 分] 地球の環境のことや森や動物などのことを、パワーポイントを使って様々な絵本や本で紹介していくことで、わかりやすく学ぶことができます。地球環境の素晴らしさを目で見て興味と関心をもってもらえるようお話しをしながら、地球環境の素晴らしさだけでなく、今起きている地球の環境問題にも気づいてもらえるような提案をしていきたいと思います。また、お話だけでなく、木の良さとふれあう体験学習もしていきます。 — 講座の流れ — (1) 絵本や本の紹介とお話 (30 分) ・パワーポイントで絵本や本の紹介をしながら、一緒に環境問題等を考える。 (2) 間伐材の積み木で遊ぼう (30 分) ・間伐材の積み木を使って、木のよさを体験して遊んでもらう。 (3) お話のまとめ (30 分) ・今日の話のまとめをしながら、みんながこれからどんなことができるか一緒に考えてもらう。		
備 考	・幼児の方が対象の場合は、時間があまり長くないように 1 時間の範囲でお話をします。 ・プロジェクターとパソコンは、用意していきます。スクリーンの用意をお願いします。 ・遊びで使う積み木は対象となる人数に応じて用意していきます。		

【生活環境】

氏名(フリガナ)	窪田 真弓 (クバタ マユミ)	年齢	50 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊟ (講 演) ㊞ (観察会) ㊟ (実技指導) ㊠ (施設見学) ㊡ (体験学習)	(1) 見つけよう、今あるエコって何？ [㊟ 中学生～一般 45 分～1 時間] 現在ある新しいエコ活動について説明します。 それぞれの LCA の考え方（総合的なものの考え方）をパワーポイントをもとに説明、現在の生活の中にあるエコな気づきを生み出します。 (2) 見つけよう、今あるエコに気づきを [㊡ 40 名 中学生～高校生 45 分] 現在のエコ活動を洗い出し、それぞれの LCA を考え、隠れているエコな取組、生活の仕方について例を出した後、ワークショップにより班ごとに講演を受けての考え方の変化を書き出し、発表していきます。 (3) これからの環境政策について [㊟ 一般 1 時間 30 分] 日本における環境政策と海外での政策、よい所、改善の必要性和改善に向けた市民活動の紹介		
備 考	参加者に合わせて、プログラム内容を変更いたします。 LCA とはライフサイクルアセスメントという環境負荷軽減効果の実証方法です。		



【生活環境】

氏名(フリガナ)	小林 敏樹 (コバヤシ トキ)	年齢	40 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 講 (講演) 観 (観察会) 実 (実技指導) 見 (施設見学) 体 (体験学習)	地球環境、都市環境、居住環境の視点を中心に都市計画、まちづくり全般についてのプログラムが可能です。 また、講演、ワークショップ、フィールドワークなど多様な形態に対応できます。 〔講・観・実 人数は制限なし 中学生～一般 1～4 時間程度〕 (1)持続可能なまちづくり コンパクトシティなどの、地球環境にやさしい持続可能な都市の形態、まちづくりのあり方について解説します。 (2)人口減少、少子高齢社会とまちづくり 人口減少によるまちづくりへの影響、少子高齢社会におけるまちづくりのあり方について解説します。 (3)交通とまちづくり 自動車の功罪について考えます。自動車に依存しないで暮らせる都市、低炭素都市について解説します。 (4)中心市街地の再生とまちづくり 中心市街地の空洞化の実態と要因、今後のまちづくりのあり方について解説します。 (5)居住環境とまちづくり 環境にやさしく、快適な居住環境の形成について解説します。		
備 考	ご要望に合わせ、プログラムの内容を検討いたします。		



【生活環境】

氏名(フリガナ)	齊藤 尚子 (サイノウ ナコ)	年齢	80 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 講 (講演) 観 (観察会) 実 (実技指導) 見 (施設見学) 体 (体験学習)	(1) ゴミ「ゼロ」の社会を目指して [講 子ども～一般 1～1 時間 30 分] 私たちはゴミを限りなく「ゼロ」に近づけるよう考え行動する。 ・自分の生活する身の回りを見直す ・ゴミ処理の現状を知る 可燃ゴミと生ゴミの分析結果 処理にかかる費用 ・問題意識を持ち行動に ・「もったいない」の心の醸成、リサイクル品作成 (2) ゴミ減量化と資源の有効活用について [講 子ども～一般 1～1 時間 30 分] ・暮らしの中の 3R を考える ・ライフスタイルの見直し ・循環型社会づくり ・地域ぐるみの取り組み (3) 地球温暖化防止について考える [講 子ども～一般 1～1 時間 30 分] ①自然エネルギーについて知る ・石炭、石油等に頼っている生活 ・太陽光・風力・水力等自然エネルギーについて知る ・身近に出来る環境に配慮した生活の工夫 ・ライフスタイルの見直し ・防災にかかわること ②緑のカーテンについて ・植種 ・栽培		
備 考	日時は御相談に応じます。資料はなるべく自作のものを 사용합니다。		



【生活環境】

氏名(フリガナ)	櫻田 清 (サクラダ キヨシ)	年齢	80 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊦ (講 演) ㊧ (観察会) ㊨ (実技指導) ㊩ (施設見学) ㊪ (体験学習)	地球温暖化防止活動 (1) 緑のカーテン普及活動 [㊦ 幼児～一般 30 分～1 時間] 参加人数は制限がありません (300 人位の経験あり) (講義内容) ・ 誰にでも出来る地球温暖化防止活動 ・ CO2 排出抑制による地球温暖化防止 ・ 地球温暖化のメカニズム ・ 地球温暖化がもたらす生物への影響 ・ 温暖化がもたらした日本列島の誕生 ・ 人類の移動の足跡と命の継承 ・ その他		
備 考	参加者に合わせてプログラム内容に対応します。 その他緑のカーテンづくりの現地指導にも応じます。		



【生活環境】

氏名(フリガナ)	篠原 充 (シノハラ ミツル)	年齢	60 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 講 (講演) 観 (観察会) 実 (実技指導) 見 (施設見学) 体 (体験学習)	(1) 地球温暖化対策 ～緩和策と適応策 リサイクル編～ [講 人数(適宜対応) 小学4～小6年生 45分程度] 内 容/地球温暖化の概要、日常生活におけるCO2削減の取り組みや、迫りくる温暖化の脅威とどう向き合うかなどの講話に続き、リサイクルクイズを実施。 ねらい/現時点において全世界がゼロカーボンの目標を達成しても、元の平均気温には戻らないことを知り、将来起こるとされる気候変動などにどう適応していかなければならないかを知る。また、クイズを通じて温暖化にも関係のある、ごみ処理とリサイクルについて楽しみながら身に着ける機会とする。 (2) 地球温暖化対策 ～緩和策と適応策 生ごみ編～ [講 人数(適宜対応) 小学4～6年生 45分程度] 内 容/地球温暖化の概要、日常生活におけるCO2削減の取り組みや、迫りくる温暖化の脅威とどう向き合うかなどの講話に続き、生ごみに含まれる水分の量を体感形式で実施。 ねらい/現時点において全世界がゼロカーボンの目標を達成しても、元の平均気温には戻らないことを知り、将来起こるとされる気候変動などにどう適応していかなければならないかを知る。また、オリジナルの体感形式で、温暖化にも関係のある生ごみの水切り処理の大切さを身に着ける機会とする。		
備 考	実施についてはパワーポイントを使用するので、会場や学校等で出力モニター又はプロジェクター・スクリーンを用意していただきます。なお、対象者の要望やその他の要件によってプログラム内容を変更する場合があります。		



【生活環境】

氏名(フリガナ)	廣瀬 隆博 (ヒロセ タカヒロ)	年齢	50 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 講 (講演) 観 (観察会) 実 (実技指導) 施 (施設見学) 体 (体験学習)	みんなで知ろう触れよう自然エネルギー (自然エネルギーの製作体験を通し環境問題とエネルギーの平和利用について) (1) 廃材利用手作りソーラークッカー [実講 40 人 小学生低学年～一般 1 時間 30 分 (実習 1 時間、講演 30 分)] 廃材利用の為、経費が掛からず体験学習が出来ます。 (2) 手作り太陽電池パネル教室 [実講 10 人 小学校高学年～一般 6 時間 30 分 (実習 6 時間、講演 30 分)] 材料費が必要となりますが専門的な技術が学べます。 (3) 講演のみも可能です [講体 一般 1 時間 30 分] 前後のどちらかに 20 分ほどの野外体験学習をしていただきます。 内容：太陽エネルギーと地球をテーマに「地球環境問題と科学の平和利用から命の大切さを再認識する」自己開発のワークショップの実施		
備 考			



【生活環境】

氏名(フリガナ)	森野 健治 (モリノ ケンジ)	年齢	60 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 講 (講演) 観 (観察会) 実 (実技指導) 見 (施設見学) 体 (体験学習)	(1) CSR・SR の推進 [講 一般 1～1 時間 30 分] 講…CSR の重要性、CSR の役割、主な CSR 事例、進め方など (CSR (Corporate social responsibility) : 企業の社会的責任) 講…団体と SR の役割、SR の ISO 化、進め方、活動保証など (SR (Social responsibility) : 社会的責任) (2) 小中学校の地球温暖化対応と自然エネルギー活用 [講 小中学生 1 時間 30 分] 講…地球温暖化について、自然エネルギーについて、太陽光発電の意義、原理、太陽光高度と日射量、効果、防災対応など 設置済み学校であればデータの読み方、観察の進め方など追加 (3) 各種団体の太陽光発電普及 [講見 20 人 一般 1 時間 30 分～2 時間] 講…地球温暖化、新エネルギー、太陽光発電の投資効果、発電量、太陽光発電の季節変動、設置方法、補助金など 見…太陽光発電システム、太陽電池パネル、接続盤、日射計など (4) 省エネ活動の進め方 [講 一般 1 時間～1 時間 30 分] 講…省エネルギーの目的、温暖化対策と儲かる経営、省エネ診断、省エネ推進体制構築、新たな省エネ機器、社会貢献など		
備 考			



【生活環境】

氏名(フリガナ)	渡辺 節子 (ワタベ セツコ)	年齢	60 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊦ (講 演) ㊧ (観察会) ㊨ (実技指導) ㊩ (施設見学) ㊪ (体験学習)	(1) たのしくゴミを減らす暮らし [㊦ 小学生～一般 40 分～1 時間] (講義内容) ・地球温暖化とは ・「もったいない」の言葉と精神、エコ川柳の紹介 ・マイバック持参運動 ・パネルシアター アクリルタワシとてぬぐい ・「ゴミを減らすには！」私たちにできることを話しましょう ・まとめ (2) 廃食油から石鹼づくり、牛乳パックの貯金箱、納豆の蓋の壁掛けなどエコの小物作りや EM 菌の活用についての講習 [㊦ 小学生～一般 1 時間] (3) 食品ロス削減運動 (私のもったいない作戦)		
備 考	詳細についてはご相談ください。		



【生活環境】

氏名(フリガナ)	伊藤 真理(イトウ マリ)	年齢	60 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 講 (講演) 観 (観察会) 実 (実技指導) 見 (施設見学) 体 (体験学習)	(1) わたしたちは水で生きている [講体 (最大参加者数/応相談) 幼児・小学生～一般 60～90 分] わたしたちの生活に欠かせない「水」の大切さについて PPT・紙芝居・ワークブック/シート・音感/体感ワークなど 5 感を使って学びます。 (2) LCA (ライフサイクルアセスメント) で選ぼう、考えよう [講体 (最大参加者数/応相談) 中学生～一般 60～90 分] モノを選択する際の「ものさし」として使われる「LCA」という考え方について学び、実際ワークシートを使って「選ぶ」体験をします。 (3) 防災・減災にも役立つ省エネ・節エネの知恵 [講体 (最大参加者数/応相談) 中学生～一般 60～90 分] 省エネ・節エネは、資源の無駄遣い防止だけではなく、お財布にもやさしい。でもじつは防災・減災にも役立つ「知恵」です。 ワークシートを使って「考え・学び、工夫する」体験をします。 (4) 節約ってなあに？ほんとうの豊かさってなんだろう 講体 [講体 (最大参加者数/応相談) 小学生～一般 60～90 分] 環境とは切っても切れない経済の関係。節約について得られるものとはなにかワークシートを使って「考え・学ぶ」体験をします。 (5) おもちゃのリユース “かえっこ” [体 (最大参加者数/応相談) 子ども 120 分～] 使わなくなったおもちゃをリユースするシステム “かえっこ” を体験し、「使わなくなったら捨てずに誰か使う人にまわす」ことがあたりまえになる意識を育てます。 (6) SDGs の目標 5 「ジェンダー平等の実現」を考えよう [講体 (最大参加者数/応相談) 中学生～一般 60～90 分] なぜ「ジェンダー平等」が持続可能な開発目標に掲げられているのか。ワークシートを使って「考え・学ぶ」体験をして、日常生活に活かします。		
備 考	SDGs・エシカル消費などの新しい環境用語も含め、対象に応じたわかりやすい教材を提供いたします。		

【生活環境】

氏名(フリガナ)	島田 豊(シマダ ユカ)	年齢	50 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊟ (講 演) ㊠ (観察会) ㊡ (実技指導) ㊢ (施設見学) ㊣ (体験学習)	(1) ㊟補助金活用で大規模省エネを達成。 ・CO₂削減と再生可能エネルギーの活用。 ・経済産業省補助金、環境省補助金の採択実績。 (2) ㊢工場見学の案内。 ・省エネ設備、エネルギーマネジメントシステム導入。 ・自家消費型太陽光発電設置。		
備 考			

【生活環境】

氏名(フリガナ)	杉浦 修(スギウラ 修)	年齢	70 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊟ (講 演) ㊠ (観察会) ㊡ (実技指導) ㊢ (施設見学) ㊣ (体験学習)	地球温暖化を防止するための重要な手段である再生可能エネルギーの利用促進について紹介します。 (1) 再生可能エネルギーに関するお話し [㊟ 小学生～一般 1～2時間] 電気エネルギーの歴史、再生可能エネルギーの必要性、種類と特徴、利用促進の方策 (2) スマートライフ（エネルギーの効率的利用）について体験学習		
備 考	参加者の希望に応じ、タイトルも含めて内容を変更します。 プロジェクターを使用し、パワーポイントで説明（原稿を配布）します。		

【生活環境】

氏名(フリガナ)	長池 伸子(ナガイケ ノブコ)	年齢	50 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊦ (講 演) ㊧ (観察会) ㊨ (実技指導) ㊩ (施設見学) ㊪ (体験学習)	(1) 『2R を重視した循環型社会への提案』講演 [㊦ 小学生～一般 40 分～約 1 時間] スペースふうは、イベント時に発生する大量の『使い捨てごみ』を減らすため、繰り返し洗って使うリユース(reuse)食器を日本で初めて導入しました。2R (リデュース・リユース) で進めるイベントスタイルの転換は、私たち市民一人ひとりの生活スタイルに大きな気づきをもたらします。 こうした現状と提案をわかりやすく紹介しながら、参加者の皆さんと一緒に理解を深め行動につなげていく時間にしていきます。 また、私たちの生活から出るごみが自然界に散乱することによって引き起こされている川ごみ・海ごみ問題の現状についても迫ります。 (3) リユース食器事業所見学 (スペースふう) [㊧ 小学生～一般 40 分～約 1 時間] 全国のお祭りでは使われて戻ってきたリユース食器を洗浄、検品、そして発送準備等行っている事業所の見学をお受けいたします。 ※現在、地元小学校(低学年)の施設見学を毎年受け入れています。 人数については別途相談 スペースふう公式サイト http://www.spacefuu.net/ スペースふうフェイスブック https://www.facebook.com/spacefuu		
備 考	・参加者に合わせて対応しますので、事前にご要望等意見交換させていただくことを大切にしています。 ・基本的にパソコン(主にパワーポイント)を使用しますのでスクリーンとプロジェクターの用意をお願いいたします。		

【生活環境】

氏名(フリガナ)	深澤 修(フカザワ 修)	年齢	60 歳代
講演等の内容 ※形態の表示 ㊟ (講 演) ㊞ (観察会) ㊟ (実技指導) ㊠ (施設見学) ㊡ (体験学習)	(1) 地球の色 [㊟ 小高学年～ 10～30 人 45～50 分] 地球の青は、大気と海の色である。直径 1 m 強の地球儀を基に、海と大気の厚さを推測させる。ほんの少しの厚さの両者が今、温暖化で大きく変化している。地球の大きさから温暖化の基礎を学習する。 (2) 楽しくエコなエコ生活 [㊟ 小高学年～ 6 人以下 2～4 時間] 家を改良したり、消エネ・創エネ器具を手作りしたりは、結構楽しく、エコノミーでもある。また、それは防災グッズとしても優秀だ。空き缶を使っ てのウッドガスストーブ、ロケットストーブ、タンドリー釜、ドラム缶の雨水タンク、木で作る一人足湯や炭火焙煎器から地元などの製作と活用のワークショップ。 その他、ベンチやテーブルづくり名アドも楽しい。 (3) 水の旅 [㊟ 小高学年～ 10～30 人 45～50 分] 参加者が水の分子になり、さいころを使って双六のように水が存在する場所を移動する。水が様々な状態で存在すること、移動手段が様々なことなどを体験しながら、ゲーム感覚で水の循環を学ぶ。 (4) 自転車の旅 [㊟ 特にシニア層 10 人まで 1 時間] 近所から日本まで、トロトロと自転車で徘徊している経験から、その面白さと有用性（エコ、健康面）を伝える。55 歳から始めた旅は 47 県すべて訪問。勢いついでに、旅人の宿（民泊）も DIY でリノベ。甲府で週末営業して 4 年経過中。		
備 考	(2) については 材料費がかかることもある。 (4) については プロジェクター使用。		

(第1号様式)

やまなしエコティーチャー派遣申請書

令和 年 月 日

林務環境事務所長 殿

(申請者)

住所(所在地)

団体名称

代表者名

担当者名

電話番号

— —

次のとおり、やまなしエコティーチャーの派遣を申請します。

研修会等の名称 及びテーマ	
日 時	
場 所 (住所、施設名等)	(TEL — —)
参加予定者数	
派遣を希望する エコティーチャー の氏名	第1希望
	第2希望
	第3希望

* 申請の際には、確認のため林務環境事務所へ電話連絡をお願いします。

(第2号様式)

やまなしエコティーチャー派遣事業実施報告書

令和 年 月 日



林務環境事務所長 殿

住所（所在地）

団体名称

代 表 者 名

担当者的名

電話番号

— —

やまなしエコティーチャー派遣事業の実施結果について、次のとおり報告します。

研修会等の名称 及びテーマ	
日 時	
場 所 (住所、施設名等)	(TEL — —)
エコティーチャーの氏名	
参 加 者 数	
研修会等の感想	

* 実施状況の分かる資料（写真、配付資料等）を添付してください。